

社団法人日本精神保健福祉士協会

2005年度事業報告

(自：2005年4月1日 至：2006年3月31日)

本協会は、定款第3条の目的を達成するため、定款第4条に基づき、次の事業に取り組んだ。

【定款4条に基づく事業】

1. 精神障害者等の精神保健福祉の援助を必要とする人々の生活と権利の擁護に関する事業

1) 「権利擁護に関するシンポジウム」の開催

「転換を求められる精神保健福祉サービス—安心して提供できる、安心して受けられるサービスをめざして—」をテーマに、講演とシンポジウムの2本立てのプログラムにて開催した。

(開催日) 2006年2月25日(土)

(場 所) 弘済会館 「菘」の間(東京都千代田区)

(参加者) 81人

(プログラム)

○講演「福祉サービスにおける契約について」

[講 師] 池田桂子(弁護士/池田総合特許法律事務所)

○シンポジウム「安心して提供できる、安心して受けられるサービスをめざして」

[シンポジスト]

安藤 亘(社会福祉士・精神保健福祉士事務所 i さぼーとステーション 代表)

高橋 和生(多摩市障がい者支援センターの一ま 相談員)

伊藤亜希子(東京武蔵野病院/企画部 権利擁護委員)

[コーディネーター]

岩崎 香(順天堂大学/企画部 権利擁護委員長)

2) 「日常的な金銭・貴重品管理に関するガイドライン(案)」の作成

精神科病院や社会復帰施設等の利用者の金銭・貴重品管理に関する構成員へのアンケート調査(2002年度実施)を踏まえ、将来的には地域福祉権利擁護事業及び成年後見制度の活用を念頭に、現状やむを得ず精神保健福祉士が行う金銭・貴重品管理に関し、基本的な考え方や現状において可能となる対応策をガイドライン(案)としてまとめた(2006年度において構成員等に配布予定)。

3) 「障害者ケアマネジメント従事者研修(東京都特別研修指定)」等の開催

障害者自立支援法の下で行われるケアマネジメントに対応した研修として、東京都特別研修の指定を受けて開催するとともに、従来から実施する精神保健福祉士がめざす「ケアマネジメント」について演習に重点をおいたプログラム構成による「第3回ケアマネジメント研修」(※)としても開催した。

(開催日) 2006年3月17日(金)～21日(火)

※2006年3月18日(土)～21日(火)

(場 所) タイム24(東京都江東区)

(参加者) 68人

2. 精神保健福祉士の職務に関する知識及び技術の向上に関する事業

1) 研修事業の体系化の推進

企画部内に生涯研修制度検討委員会を設置し、2004年度に研修制度検討プロジェクト(研修委員会)が作成した「生涯研修制度基本要綱(案)」等を踏まえ、生涯研修制度体系の検討を行った。

2) 実務経験年数等に応じた段階的な研修制度により、構成員等の職務に関する知識及び技術の向

上を図った。

なお、今年度開催予定であった「第2回認定スーパーバイザー養成研修」については、最低実施人数に達しなかったことから、2006年度に開催を延期した。

<基礎コース研修>

[第7回]

(開催日) 2005年11月18日(金)～20日(日)

(場 所) 北星学園大学(北海道札幌市)

(協 力) 北海道支部

(参加者) 57人

[第8回]

(開催日) 2006年2月17日(金)～19日(日)

(場 所) ホテルサンルート松山(愛媛県松山市)

(協 力) 愛媛県支部

(参加者) 67人

<第4回研鑽コース研修>

(開催日) 2005年10月8日(土)～10日(月)

(場 所) 新大阪丸ビル・新館(大阪府大阪市)

(参加者) 20人

<第4回実習指導者養成研修>

(開催日) 2005年7月16日(土)～18日(月)

(場 所) 東京ビックサイト(東京都江東区)

(参加者) 34人

3. 精神保健福祉士の倫理及び資質の向上に関する事業

1) 倫理委員会の設置に関する検討

倫理綱領に依拠して、正会員等の倫理及び資質の向上に資するため、倫理委員会規程〔規程第7号〕に基づく倫理委員会の設置について検討した。

2) 「第41回社団法人日本精神保健福祉士協会全国大会」の開催

構成員をはじめ精神保健福祉士の資質向上と相互交流等を目的に、次の日程等で開催した。

(テーマ) 今、ソーシャルワーカーに求められる社会的責務とは—幸福(しあわせ)に生きること—

(日 程) 2005年6月10日(金)、11日(土) ※9日(木)にプレ企画を開催

(場 所) 広島国際会議場(広島県広島市中区中島町1番5号 平和記念公園内)

(参加者) 1,229人(講師、招待者、スタッフ等を含む)

(後 援) 厚生労働省 広島県 広島市 社団法人日本精神科病院協会 社団法人日本精神科診療所協会 社団法人日本精神科看護技術協会 財団法人日本精神衛生会 日本病院・地域精神医学会 社団法人日本作業療法士協会 日本障害者協議会 財団法人日本障害者リハビリテーション協会 財団法人全国精神障害者家族会連合会 社会福祉法人全国精神障害者社会復帰施設協会 特定非営利活動法人全国精神障害者地域生活支援協議会 特定非営利活動法人全国精神障害者団体連合会 社団法人日本てんかん協会 きょうされん 社会福祉法人全国社会福祉協議会・全国社会就労センター協議会 全国精神保健福祉相談員会 日本ソーシャルワーカー協会 社団法人日本社会福祉士会 社団法人日本医療社会事業協会 社団法人日本介護福祉士会 社団法人日本社会福祉教育学校連盟 社団法人広島県医師会 社団法人広島市医師

会 社団法人広島県精神保健福祉協会 社団法人広島県精神科病院協会 社団法人
広島県病院協会 社団法人日本精神科病院協会広島県支部 広島県精神科病院協会
広島県精神神経科診療所協会 広島市精神科医会 社団法人広島県看護協会 社団
法人日本精神科看護技術協会広島県支部 社会福祉法人広島県社会福祉協議会 社
会福祉法人広島市社会福祉協議会 社団法人広島県精神障害者家族連合会 社団法
人広島県作業療法士会 広島県医療社会事業協会 広島県臨床心理士会 社団法人
広島県社会福祉士会 きょうされん広島県支部 広島県精神障害者社会復帰施設連
絡会 広島県介護支援専門員連絡協議会 広島県精神障害者共同作業所職員会 社
団法人日本介護福祉士会広島県支部

3) 「第4回日本精神保健福祉学会」の開催

構成員をはじめ精神保健福祉士の研鑽を積み、資質向上を図ることを目的に、「第41回社団法人日本精神保健福祉士協会全国大会」との合同企画により、次の日程等で開催した。

(日 程) 2005年6月10日(金)、11日(土) ※9日(木)にプレ企画を開催

(場 所) 広島国際会議場(広島県広島市中区中島町1番5号 平和記念公園内)

4) 機関誌「精神保健福祉」の発行

構成員をはじめ精神保健福祉分野に関係する団体、個人等に対して、精神保健福祉に係る様々な情報提供を行うとともに、精神保健福祉をめぐる状況を踏まえて精神保健福祉士の課題を明確化し、構成員をはじめ精神保健福祉士に対して日常実践の指針となりうる素材を提供するため、年4回発行した。

<機関誌「精神保健福祉」の発行>

第36巻第2号(通巻62号) 2005年6月25日発行

特集:P SWとして悩み続ける過程—その創造的なちから

第36巻第3号(通巻63号) 2005年9月25日発行

特集:第41回社団法人日本精神保健福祉士協会全国大会・第4回日本精神保健福祉学会報告集

第36巻第4号(通巻64号) 2005年12月25日発行

特集:自然災害と精神保健福祉士

第37巻第1号(通巻65号) 2006年3月25日発行

特集:障害者自立支援法・変わるものと変わらぬもの—利用者の生活支援を考える

5) 構成員誌「P SW通信」の発行

構成員への協会活動の広報普及や誌面を通じた情報交換・相互交流の促進を図るため、年6回発行した。

<「P SW通信」の発行>

No.136: 2005年5月15日発行 No.137: 2005年7月15日発行

No.138: 2005年9月15日発行 No.139: 2005年11月15日発行

No.140: 2006年1月1日発行 No.141: 2006年3月20日発行

6) 『障害者自立支援法』に関するシンポジウム」の開催

「どう変わる?! どう取り組む?! 障害者自立支援法~精神障害者のよりよい地域生活支援のために~」をテーマに、シンポジウム中心のプログラムにて開催した。

なお、当日の内容は機関誌「精神保健福祉」(第37巻第1号(通巻65号)/2006年3月25日発行)の特集「障害者自立支援法・変わるものと変わらぬもの—利用者の生活支援を考える」において掲載した。

(開催日) 2006年1月15日(日)

(場 所) ペアール新宿 ペアール会館(東京都新宿区)

(参加者) 370 人

(プログラム)

○法律及び経過の説明

[説明者] 木太直人 (副会長)

○シンポジウム「どう変わる?! どう取り組む?! 障害者自立支援法」

[シンポジスト]

荒井 洋 (社会福祉法人全国障害者社会復帰施設協会 事務局長)

有村律子 (特定非営利活動法人全国精神障害者団体連合会 事務局長)

田中直樹 (特定非営利活動法人全国精神障害者地域生活支援協議会 事務局長)

藤井克徳 (きょうされん 常務理事)

三橋良子 (財団法人全国精神障害者家族会連合会 常務理事)

[コーディネーター]

石川到覚 (理事/広報出版部 機関誌編集副委員長)

大塚淳子 (常務理事)

7) 「障害者施策に関する学習会」の開催

役員及び代議員を対象に次の日程等で開催した。

(日 程) 2006年3月12日(日)

(場 所) 全共連ビル別館 コンベンションホール (東京都千代田区)

(参加者) 80人

(講師等) ①改正障害者雇用促進法と障害者自立支援法における就労支援について

[講 師] 藤木則夫 (厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部障害福祉課長)

②心神喪失者等医療観察法の施行状況について

[講 師] 今福章二 (法務省保護局総務課精神保健観察企画官室法務事務官)

4. 精神保健福祉士の資格制度の充実発展並びに普及啓発に関する事業

1) 精神保健福祉士の積極的活用を求める要望活動の実施

障害者自立支援法施行において市町村を中心とした行政単位によるシステムが設定されていくことから、精神障害者への支援体制を推進するため、支部及び地区協会と連携し、都道府県及び市町村に対して、精神保健福祉士の積極的活用を求める要望書を送付した。

2) 本協会研修事業修了者のみなし認定を求める要望活動の実施

障害者自立支援法により都道府県において実施される障害者ケアマネジメント従事者養成研修に関して、本協会がこの間東京都指定研修として実施した障害者ケアマネジメント研修の修了者等について同等の資格者としてみなすことを求める要望書を送付した。

3) 精神保健福祉士の資格及び業務等の普及啓発

また、精神保健福祉士の資格や業務等を広く国民に普及啓発するため、ホームページ等の活用による普及啓発活動に取り組んだ。

4) 精神保健福祉士及び精神保健福祉に関する情報を掲載したホームページの運営

構成員をはじめ精神保健福祉分野に関係する団体、個人等に対して、本協会活動や精神保健福祉士及び精神保健福祉に係る様々な情報提供を迅速に行うため、ホームページによるインターネット配信を行った。

また、機関誌「精神保健福祉」掲載論文を電子情報化し、メディカルオンライン (株式会社メテオインターゲート) を通じて有料にて提供した。

5. 精神保健福祉及び精神保健福祉士に関する調査研究に関する事業

1) 各種委員会等の設置等

精神保健福祉及び精神保健福祉士に関する調査研究等を行うため、各種委員会等を設置した（「2005年度部及び委員会体制」参照）。

また、各種委員会等における調査研究等において、関係する各種法制度・施策の発展充実等を求める要望活動にも取り組んだ（「2005年度提出要望書・見解等」参照）。

2) 調査研究等事業の実施

＜精神保健福祉士教育養成課程における実習の指標に関する調査研究事業＞

財団法人みずほ福祉助成財団から「平成16年度社会福祉助成金」の交付を受けて、研修委員会内に設置した「精神保健福祉士実習対策プロジェクト」において、構成員へのアンケート調査を行い、その結果の解析等により実態と課題を整理し、報告書としてまとめた（2004年度からの継続事業）。

＜委員会における調査研究事業等＞

○精神医療委員会

“社会的入院の解消に向けて一長期社会的入院者の退院促進のために精神保健福祉士（P S W）は何をすべきか”をテーマに議論を重ね、病院の内と外をつなぐ精神保健福祉士の役割を具体的にすため、「精神障害者退院促進支援事業」における利用者推薦病院の担当精神保健福祉士（P S W）に対してアンケート調査を実施した（結果は第5回学会等において報告予定）。

○精神保健福祉委員会

前年度に引き続き、構成員が地域における精神保健福祉士としての視点を自己診断できるための簡便なツール作成の検討を行った。

○業務検討委員会

「日本精神保健福祉士協会会員に関する業務統計調査報告」（2003年度）を基に「精神科ソーシャルワーカー業務指針」（1989年／日本精神医学ソーシャル・ワーカー協会）の改定にむけた作業に取り組み、精神保健福祉士の業務指針策定にむけた基礎資料を作成した。

3) 精神保健福祉等に関する関係機関・団体が行う調査研究への協力

精神保健福祉等に関する関係機関・団体が行う調査研究や事業活動について、その求めに応じて積極的に役員等の派遣や情報提供に協力し、国民の精神保健医療福祉の向上等に努めた（「関係機関・団体等への役員等派遣体制」参照）。

6. 国内国外の社会福祉専門職団体やその他の関係団体との連携に関する事業

1) 国内の社会福祉に係る関係団体との連携

財団法人社会福祉振興・試験センター、社会福祉専門職団体協議会、社団法人日本精神保健福祉連盟、ソーシャルケアサービス従事者研究協議会、日本障害者協議会（J D）、精神保健従事者団体懇談会等の事業及び活動に役員等を派遣し、連携を図った（「関係機関・団体等への役員等派遣体制」参照）。

なお、次の3団体については、本協会が事務局を担当し、その運営を支援した。

＜事務局＞社会福祉専門職団体協議会、精神保健従事者団体懇談会、精神保健・医療・福祉関係団体事務局懇談会

2) 国際ソーシャルワーカー連盟（International Federation of Social Workers：I F S W）への加盟等

社会福祉専門職団体協議会を調整団体として継続加盟するとともに、アジア太平洋地域で開催された国際会議に役員等を派遣した。

＜第18回アジア太平洋社会福祉教育・専門職会議＞

(日 程) 2005年9月21日(水)～24日(土)

(会 場) Seoul KyoYuk MunHwa HoeKwan (韓国ソウル市)

(役員等) 高橋 一 (会長)、木村真理子 (理事/国際部 国際委員長)、坪松真吾 (事務局
長)、梶元紗代 (国際部 国際委員)、渡辺千鶴 (国際部 国際委員)

また、スマトラ沖地震(2004年12月26日発生)による被害地への長期的支援のため、I F S
Wが取り組む「FASTプロジェクト」(Families and Survivors of Tsunami Project)に社会
福祉専門職団体協議会としてサポート団体の登録をするとともに、本協会として構成員を対象に
募金活動に取り組み、FASTプロジェクトに送金した。

<募金額> 109,648円

7. その他の事業

1) 正会員の入会促進及び組織率の向上

本協会の目的に賛同して入会する正会員の入会促進に努め、組織率の向上を図った。

<構成員数> 4,760人 (2006年3月11日現在)

(参考) 2004年度事業報告: 4,151人 (2005年3月12日)

2) 組織及び事務局体制の強化

常勤役員規程に基づく常務理事を置き、組織及び事務局体制の強化を図った。また、民主的・
効率的な組織運営を図るため、新たな規程等の制定や規則の一部改正を行った。

<制 定>

個人情報の保護に関する規程 [規程第19号]、常勤役員規程 [規程第20号]、事務及び会計
処理の決裁区分に関する規程 [規程第21号]、マーク及び名称のロゴマーク利用規程 [規程
第22号]、役職者の互選に関する規程 [規程第23号]、支部活動協力費取扱細則 [細則第1
号]

<改 正>

就業規則 [施行規則第3号]、役員選出規則 [施行規則第8号]、常任理事及び常任理事会に
関する規則 [施行規則第12号]

3) 支部組織の設置及び連携の推進

社団法人における「支部」の制度的な位置付けを整理し、任意団体時における支部及び地区協
会への資料提供や説明等を行い、任意団体時における支部の地区協会への改組や地区協会が社団
法人支部を担う関係性による設置を推進した。

また、本部活動に支部が協力するために要する経費について、支部を担う地区協会に対して「支
部活動協力費」として支出した。

<社団法人支部設置> 23都府県 (2006年3月11日現在)

青森県支部、岩手県支部、福島県支部、栃木県支部、埼玉県支部、東京都支部、新潟県支部、
富山県支部、鳥取県支部、島根県支部、香川県支部、長野県支部、愛知県支部、京都府支部、
兵庫県支部、和歌山県支部、広島県支部、愛媛県支部、福岡県支部、佐賀県支部、熊本県支
部、宮崎県支部、大分県支部

4) 2006年度及び2007年度役員を選出

社団法人設立時における役員(理事及び監事)が任期満了(2006年3月31日)となることか
ら、本協会役員選出規則(施行規則第8号)に基づき、選挙管理委員会を設置し、2006年度及び
2007年度の役員選出を行った。特に、社団法人設立後初の役員選出であることから、ブロック単
位で役員選出に係る説明会を開催した。

また、役職者(会長、副会長、常任理事)については、役職者の互選に関する規程(規程第23
号)に基づき、役職者選考会を開催し、公正な方法により互選手続きを行った。

<役職者選考会>

(日 程) 2006年3月12日(日)

(場 所) 全協連ビル別館 コンベンションホール(東京都千代田区)

(出席者) 2006年度及び2007年度理事候補者

5) 「第6回精神保健福祉士全国統一模擬試験」の開催

精神保健福祉士の資格取得をめざす者を対象に、地区協会や精神保健福祉士養成施設等と連携して模擬試験を開催した。

(開催日) 2005年11月3日(木)、5日(土)、6日(日)の3日間(※)

※通信試験・養成施設等試験においては、原則として11月3日から6日の間において、受験者及び養成施設等が実施した日

(申込者数) 約3,000人

(開催方法) 会場試験、通信試験、養成施設等試験

<会場試験>

北海道、青森県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、東京都、神奈川県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、京都府、大阪府、兵庫県、島根県、山口県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県
(以上、31会場)

<養成施設等試験>

吉田学園総合福祉専門学校、専門学校日本福祉学院、マロニエ医療福祉専門学校、前橋医療福祉専門学校、東京福祉大学、国際医療福祉専門学校、淑徳大学、東京国際福祉専門学校、東京福祉専門学校、日本福祉教育専門学校、臨床福祉専門学校、日本社会事業大学、新潟福祉医療専門学校、新潟青陵大学、新潟医療福祉大学、東海医療福祉専門学校、あいち福祉医療専門学校、名古屋福祉保育柔整専門学校、日本医療福祉専門学校、聖十字福祉専門学校、大阪健康福祉専門学校、播磨保健福祉学院、旭川荘厚生専門学校、川崎医療福祉大学、吉備国際大学、広島医療保健専門学校、広島国際大学、広島文教女子大学、I W A D環境福祉専門学校、九州環境福祉医療専門学校、第一福祉大学 (以上、31校)

6) 「第8回精神保健福祉士国家試験解答速報(専門5科目)」の実施

1月28日(土)に実施された専門5科目について、本協会としての独自解答を作成し、1月31日(火)に本協会ホームページに掲載した。

7) 精神保健福祉士養成に関する書籍等の出版編集等

国家試験対策等の精神保健福祉士養成に関して、次の書籍等の出版編集等を行った。

○第7回精神保健福祉士国家試験問題 解答・解説集(2005年5月/株式会社へるす出版)

○精神保健福祉士受験ワークブック2006[専門科目編](2005年7月/中央法規出版株式会社)

○精神保健福祉士国家試験 専門5教科キーワード(2006年版)(2005年11月/株式会社へるす出版)

○障害者自立支援法—地域生活支援の今後と精神保健福祉士の実践課題(2006年1月/株式会社へるす出版)

○改訂第3版精神保健福祉士マスター・ノート(2006年3月/株式会社へるす出版)

8) 会務の運営

定款の規定等に基づき、総会、代議員会、理事会、常任理事会を開催した。

また、

<第2回通常総会>

(日 程) 2005年6月10日(金)

(場 所) 広島国際会議場 フェニックスホール(広島県広島市)

<第2回代議員会>

(日 程) 2006年3月12日(日)

(場 所) 全協連ビル別館 コンベンションホール(東京都千代田区)

<理事会>

第1回 (日 程) 2005年6月9日(木)

(場 所) 広島国際会議場 会議運営事務室(広島県広島市)

第2回 (日 程) 2006年3月11日(土)

(場 所) 全協連ビル本館 No.101 会議室(東京都千代田区)

<常任理事会>

第1回 (日 程) 2005年4月16日(土)、17日(日)

(場 所) 本協会 事務局(東京都新宿区)

第2回 (日 程) 2005年5月14日(土)、15日(日)

(場 所) 本協会 事務局(東京都新宿区)

第3回 (日 程) 2005年7月9日(土)、10日(日)

(場 所) 本協会 事務局(東京都新宿区)

第4回 (日 程) 2005年9月10日(土)、11日(日)

(場 所) 東京P SW研究所(東京都新宿区)

第5回 (日 程) 2005年10月15日(土)、16日(日)

(場 所) 東京P SW研究所(東京都新宿区)

第6回 (日 程) 2005年11月19日(土)、20日(日)

(場 所) 東京P SW研究所(東京都新宿区)

第7回 (日 程) 2005年12月17日(土)、18日(日)

(場 所) 東京P SW研究所(東京都新宿区)

第8回 (日 程) 2006年1月14日(土)、15日(日)

(場 所) 東京P SW研究所(東京都新宿区)

第9回 (日 程) 2006年2月18日(土)、19日(日)

(場 所) 東京P SW研究所(東京都新宿区)

【その他の活動報告】

<2005年>

4月1日 社会福祉専門職団体協議会 第1回国際委員会

4月1日 社会福祉専門職団体協議会 第1回代表者会議

4月5日 社団法人日本精神保健福祉連盟 第1回障害者スポーツ推進委員会

4月14日 日本障害者協議会 第1回政策委員会

4月15日 第2回国民医療推進協議会総会

4月16日 医療心理師国家資格制度推進協議会 医療心理師法を実現する決起集会(東京都渋谷区)

4月22日 山形県精神保健福祉士協会研修会(山形県山形市)

4月23日 熊本県精神保健福祉士協会 研修会(熊本県熊本市)

4月25日 第5回全国こころの美術展 第1回企画委員会

4月26日 社団法人日本精神保健福祉連盟 平成17年度第1回障害者スポーツ推進委員会

5月10日 ソーシャルケアサービス従事者研究協議会

5月12日 日本障害者協議会 「障害者自立支援法」を考えるみんなのフォーラム(東京都千代田区)

- 5月19日 日本障害者協議会 第2回政策委員会
- 5月21日 鳥取県精神保健福祉士協会 研修会（鳥取県鳥取市）
- 5月27日 財団法人日本障害者リハビリテーション協会 平成17年度第1回評議員会
- 5月28日 精神保健従事者団体懇談会 第107回定例会
- 6月2日 八代英太君と明日の日本を語る会（東京都千代田区）
- 6月4日 日本障害者協議会 第13回協議員総会
- 6月6日 財団法人全国精神障害者家族会連合会 施策推進委員会
- 6月11日 厚生労働省 福祉事務所の在り方検討委員会
- 6月17日 第5回全国こころの美術展 第2回企画委員会
- 6月17日 社会福祉専門職団体協議会 第2回代表者会議
- 6月18日 岩手県精神保健福祉士協会 研修会
- 6月19日 児玉明氏の旭日中授賞受章を祝う会（東京都新宿区）
- 6月23日 財団法人社会福祉振興・試験センター 平成17年度第1回評議員会（東京都渋谷区）
- 6月25日 神奈川県精神保健福祉士協会 研修会
- 6月29日 調一興さんを偲ぶ会（東京都中野区）
- 7月1日 新潟県精神保健福祉士協会 研修会（新潟県上越市）
- 7月2日 日本精神保健福祉士養成校協会総会（東京都清瀬市）
- 7月2～4日 第5回全国こころの美術展（福岡県会場）
- 7月5日 このままの“障害者自立支援法案”では自立はできません！7.5緊急大行動（東京都千代田区）
- 7月6日 精神保健関係団体の意見交換会及び交流会
- 7月8日 厚生労働省障害保健福祉部企画課との障害者ケアマネジメント研修に関する協議
- 7月8日 臨床心理士及び医療心理師法案要綱説明会（東京都千代田区）
- 7月9日 宮崎県精神保健福祉士会 研修会（宮崎県宮崎市）
- 7月10日 こころのバリアフリー精神疾患・精神障害の正しい知識の普及をめざして（東京都千代田区）
- 7月12日 社団法人日本精神保健福祉連盟 平成17年度第2回障害者スポーツ推進委員会
- 7月15日 日本障害者協議会 第3回政策委員会
- 7月21日 財団法人日本精神衛生会 メンタルヘルスの集い（第20回日本精神保健会議）第1回準備委員会
- 7月22～26日 第5回全国こころの美術展（東京都会場）
- 7月23日 精神保健従事者団体懇談会 第108回定例会
- 8月2日 「精神保健・医療・福祉関係団体事務局懇談の集い」開催に係る打合せ会
- 8月2日 国立精神・神経センター武蔵病院八病棟（医療観察病棟）開棟式典
- 8月27日 社団法人日本医療社会事業協会 平成17年度第1回医療ソーシャルワーク研修会
- 8月27、28日 山口県精神保健福祉士協会 平成17年度第2回研修会（山口県山口市）
- 8月30日 財団法人日本精神衛生会 メンタルヘルスの集い（第20回日本精神保健会議）第2回準備委員会
- 9月2日 社会福祉専門職団体協議会 第3回代表者会議
- 9月5日 精神保健・医療・福祉関係団体事務局懇談の集い
- 9月6日 ソーシャルケアサービス従事者研究協議会
- 9月12日 財団法人日本精神衛生会 メンタルヘルスの集い（第20回日本精神保健会議）第3回準備委員会
- 9月21～24日 第18回アジア太平洋社会福祉教育・専門職会議（韓国ソウル市）

- 9月24日 平成17年度精神保健判定医等養成研修会
- 9月27日 日本障害者協議会 2005年度正会員全体会議
- 9月27日 日本障害者協議会 第5回政策委員会
- 9月30日 独立行政法人国立病院機構 花巻病院 医療観察法病棟開設 内覧会及び前夜祭(岩手県花巻市)
- 10月1日 精神保健従事者団体懇談会 第109回定例会
- 10月1日 財団法人全国精神障害者家族会連合会 施策推進委員会「障害者自立支援法案」ワーキンググループ
- 10月2日 S S T普及協会 精神医療奨励賞受賞記念シンポジウム「S S Tへの期待と注文」(東京都文京区)
- 10月3日 財団法人社会福祉振興・試験センター 平成17年度第2回評議員会(東京都渋谷区)
- 10月7、8日 第48回日本病院・地域精神医学会総会(福岡県福岡市)
- 10月8日 社団法人日本社会福祉教育学校連盟 第1回学長会議(宮城県仙台市)
- 10月12日 第53回精神保健福祉全国大会(岩手県盛岡市)
- 10月18日 社団法人日本精神保健福祉連盟 平成17年度第3回障害者スポーツ推進委員会
- 10月24日 日本障害者協議会 第6回政策委員会
- 10月28日 社団法人日本理学療法士協会・社団法人日本作業療法士協会設立40周年合同記念講演・式典・祝賀会(東京都千代田区)
- 10月29、30日 愛知県精神保健福祉士協会 宿泊研修会(愛知県知多郡)
- 11月11日 社会福祉専門職団体協議会 第2回国際委員会
- 11月11日 社会福祉専門職団体協議会 第4回代表者会議
- 11月14日 精神保健・医療・福祉関係団体事務局懇談会 第1回定例会
- 11月17日 北海道精神保健福祉士協会 研修会
- 11月24日 第5回全国こころの美術展実行委員会
- 11月26日 精神保健従事者団体懇談会 第110回定例会
- 11月26日 高知県精神保健福祉士協会 研修会
- 11月29日 社会福祉法人全国社会福祉協議会・障害関係団体連絡協議会 平成17年度第3回学習会
- 12月3日 国民医療推進協議会 国民皆保険制度を守る国民集会(東京都千代田区)
- 12月6日 内閣府 平成17年度障害者週間の集い(東京都千代田区)
- 12月9日 群馬県精神保健福祉士会 定例会(群馬県前橋市)
- 12月15日 石川県精神保健福祉士協会 研修会(石川県金沢市)
- 12月18日 千葉県精神保健福祉士協会 平成17年度第3回研修会(千葉県船橋市)
- <2006年>
- 1月7日 京都精神保健福祉士協会 研修会(京都府京都市)
- 1月7日 特定非営利活動法人日本ソーシャルワーカー協会 新春交流セミナー(東京都文京区)
- 1月7日 特定非営利活動法人日本ソーシャルワーカー協会設立記念祝賀会
- 1月13日 ソーシャルケアサービス従事者研究協議会
- 1月20日 社会福祉専門職団体協議会 第5回代表者会議
- 1月22日 山梨県精神保健福祉士協会 支部設立に係る説明会(山梨県甲府市)
- 1月28、29日 第8回(平成17年度)精神保健福祉士国家試験
- 1月28日 精神保健従事者団体懇談会 第111回定例会
- 1月28、29日 島根県精神保健福祉士協会 宿泊研修会(島根県松江市)
- 1月31日 社団法人日本精神保健福祉連盟 平成17年度第4回障害者スポーツ推進委員会

- 2月4日 富山県精神保健福祉士協会 研修会（富山県富山市）
- 2月9日 社団法人日本社会福祉教育学校連盟、社団法人日本社会福祉士養成校協会「(仮) 社会福祉士が活躍できる職域に関する報告（案）」作成に係るヒアリング
- 2月11日 広島県精神保健福祉士協会 初任者研修会（広島県東広島市）
- 2月25日 石川県精神保健福祉士協会 設立総会（石川県金沢市）
- 2月25日 臨床福祉専門福祉学校 第3回臨床福祉研究学術集会（東京都練馬区）
- 2月25、26日 第1回日本地域司法精神保健福祉研究大会（東京都千代田区）
- 2月25、26日 第21回中四国精神保健福祉士大会（鳥取県米子市）
- 3月4日 財団法人日本精神衛生会 メンタルヘルスの集い（第20回日本精神保健会議）
- 3月8日 ソーシャルケアサービス従事者研究協議会
- 3月18日 福岡県精神科病院協会 P S W 部会 研修会（福岡県福岡市）
- 3月19日 山口県精神保健福祉士協会 研修会（山口県山口市）
- 3月24日 財団法人日本障害者リハビリテーション協会 平成17年度第3回評議員会（東京都新宿区）
- 3月25日 精神保健従事者団体懇談会 第112回定例会
- 3月27日 財団法人社会福祉振興・試験センター 平成17年度第3回評議員会（東京都渋谷区）
- 3月27日 厚生労働省 アルコール中毒者及び精神障害者を対象とする社会福祉士の現状と課題等に関する意見交換会

2004年度及び2005年度

役員体制

(2006年3月1日現在)

【任期】2004年6月1日～2006年3月31日

(敬称略・順不同)

役 職	氏 名	所 属
理事・会長	高 橋 一	東京国際福祉専門学校
理事・第1副会長	荒 田 寛	龍谷大学
理事・第2副会長	木 太 直 人	聖マリアンナ会
理事・常務理事	大 塚 淳 子	日本精神保健福祉士協会
理事・常任理事	伊 東 秀 幸	田園調布学園大学
理事・常任理事	小 出 保 廣	堺市北保健センター
理事・常任理事	佐 藤 三四郎	埼玉県立精神保健福祉センター
理事・常任理事	竹 中 秀 彦	京ヶ峰岡田病院
理事・常任理事	富 島 喜 揮	四国学院大学
理事	今 井 博 康	浅井学園大学
理事	小 関 清 之	木の実町診療所
理事	岡 田 正 彦	栃木県立岡本台病院アルコールセンター
理事	進 藤 義 夫	障害者支援情報センター
理事	廣 江 仁	就労支援センターMEW
理事	服 部 潤 吉	新潟県立精神医療センター
理事	紅 林 奈美夫	国際福祉専門学校
理事	宮 部 真弥子	和敬会生活支援センター
理事	柴 山 久 義	中部健康福祉センター
理事	西 村 睦 美	川越病院
理事	宮 本 浩 司	加茂病院
理事	高 尾 由美子	エスポアール出雲クリニック
理事	高 橋 祐 介	藤戸病院
理事	今 村 浩 司	小倉蒲生病院
理事	中 下 綾 子	天久台病院
理事	大 野 和 男	日本社会事業大学大学院
理事	石 川 到 覚	大正大学
理事	松 永 宏 子	上智大学
理事	木 村 真理子	日本女子大学
監事	梅 林 邦 彦	監査法人日本橋事務所公認会計士
監事	牧野田 恵美子	浦和大学

(理事28人、監事2人)

**2004年度及び2005年度
代議員一覧**
(2006年3月1日現在)

(敬称略)

<北海道ブロック>

北海道 三品 斉 (岩見沢市立総合病院)、三上雅丈 (帯広生活支援センター)、鈴木浩子 (植苗病院)

<東北ブロック>

青森県 水野拓二 (地域生活支援センターベル・エポック)
岩手県 木村六郎
宮城県 森谷就慶 (東北文化学園大学)
秋田県 佐藤光幸 (杉山病院)
山形県 伊藤賢二郎 (佐藤病院)
福島県 渡邊昭宏 (すがのクリニック)

<関東・信越ブロック>

茨城県 小菅正博 (水戸市精神障害者地域生活支援センター)
栃木県 関口吉弘 (みゆきの杜)
群馬県 横澤岳志 (群馬病院)
埼玉県 東海林寛子 (こうぬまクリニック)、阿部幸江 (小原クリニック)
千葉県 高橋松代 (千葉市保健所)、渡辺哲也 (総武病院)
東京都 栗原活雄 (成増厚生病院)、松本直樹 (井之頭病院)、関原 育 (慈雲堂内科病院)、佐藤妙 (榎本クリニック)、川合聡 (東京武蔵野病院)
神奈川県 小田敏雄 (辻堂心とからだのクリニック)、武津美樹 (福井記念病院)、根本隆浩 (愛光病院)
新潟県 藤井 稔 (高田西城病院)
山梨県 槇野恵子 (三生会病院)
長野県 杉田義夫 (佐久総合病院)

<東海・北陸ブロック>

富山県 沢田与志一 (あゆみの郷)
石川県 棚瀬好康 (医王ヶ丘病院)
福井県 吉田弘美 (福祉ホームB型こもれび)
岐阜県 松井完二 (地域生活支援センターかざぐるま)
静岡県 宮田 仁 (NTT東日本伊豆病院)
愛知県 久保 修 (守山荘病院)、井手千花 (一ノ草病院)、関谷紀裕 (矢作川病院)、
三重県 山元孝二 (三重県立こころの医療センター)

<近畿ブロック>

滋賀県 藤井史子
京都府 上田正人 (岩倉病院)
大阪府 比良美千代 (浅香山病院)、朝本哲夫 (山本病院)

兵庫県 美藤早苗（神戸市須磨区北須磨支所）、村上明美（神戸保護観察所）
奈良県 ー
和歌山県 松岡信一郎（和歌山市保健所）

<中国ブロック>

鳥取県 西岡 都（米子病院）
島根県 田中 晋（八雲病院）
岡山県 岸本信義（ワークステーション・コンドル）
広島県 海藤みち子（光の丘病院）、河村隆史（己斐ヶ丘病院）
山口県 丸田育美（宇部フロンティア大学）

<四国ブロック>

徳島県 岸田三郎（地域生活支援センター虹の里）
香川県 林 康紀（生活訓練施設花園荘）
愛媛県 島内美月（八幡浜医師会立双岩病院）、法野美和（真光園）
高知県 徳平真紀（土佐病院）

<九州・沖縄ブロック>

福岡県 大山和宏（西岡病院）、小栗和美（麻生飯塚病院）、嶺 香一郎（福岡保護観察所）
佐賀県 副島慶子（堀田病院）
長崎県 稗田幸則（地域生活支援センターとよたけ）
熊本県 今野えり子（城ヶ崎病院）
大分県 川野隆二（宇佐病院）
宮崎県 岩下博子（ブライトハウス住吉）
鹿児島県 岡田洋一（鹿児島国際大学）、鶴 真一郎（鹿児島保護観察所）
沖縄県 比嘉 寛（那覇保護観察所）

（以上 65 人）

2005年度部及び委員会体制

(2006年3月31日現在)

※名前 (所属/都道府県)

1. 「部及び委員会の設置運営に関する規程」に基づくもの

1) 企画部

担当副会長 荒田 寛 (龍谷大学/滋賀県)、木太直人 (聖マリアンナ会/神奈川県)

部長 大塚淳子 (日本精神保健福祉士協会/東京都)

<企画委員会>

委員長 大塚淳子

委員 岩崎 香 (順天堂大学/千葉県)、佐藤光正 (駒沢大学/東京都)、石川到覚 (大正大学/東京都)、三橋良子 (生田病院/神奈川県)、進藤義夫 (障害者支援情報センター/東京都)、小久保裕美 (東海学園大学/愛知県)、今村浩司 (小倉蒲生病院/福岡県)、柏木一恵 (浅香山病院/大阪府)、佐々木敏明 (聖隷クリストファー大学/静岡県)、吉川公章 (聖隷クリストファー大学/静岡県)、木村真理子 (日本女子大学/神奈川県)、奥村 明 (総合心療センターひなが/三重県)

<権利擁護委員会>

委員長 岩崎 香

委員 伊藤亜希子 (東京武蔵野病院/東京都)、伊東秀幸、上野容子 (東京家政大学/埼玉県)、金成 透 (富士見台病院/神奈川県)、坂本智代枝 (大正大学/東京都)、澤 恭弘 (国立精神・神経センター武蔵病院/東京都)、中川さゆり (地域生活支援センタープラザ/東京都)、三澤孝夫 (国立精神・神経センター武蔵病院/東京都)、三代浩肆 (神奈川県)、宮崎まさ江 (長野大学/長野県)

<ケアマネジメント委員会>

委員長 佐藤光正

委員 大山 勉 (川崎市リハビリテーション医療センター/神奈川県)、門屋充郎 (帯広ケアセンター/北海道)、金子百合子 (地域生活支援センターまほろば/広島県)、木村真理子、紅林奈美夫 (国際福祉専門学校/長野県)、広沢 昇 (埼玉県立精神保健福祉センター/埼玉県)、三品佳子 (花園大学/京都府)

<生涯研修制度検討委員会>

委員長 石川到覚

委員 荒田 寛、木太直人、大塚淳子、佐々木敏明、大塚直子 (井之頭病院/東京都)、木下了丞 (麻生飯塚病院/福岡県)、東 裕紀 (サンライフたきの里/石川県)、山田恭子 (松沢病院/東京都)

2) 精神保健福祉部

担当副会長 木太直人

部長 伊東秀幸 (田園調布学園大学/神奈川県)

<精神医療委員会>

委員長 三橋良子

委員 小野仁彦 (船橋北病院/千葉県)、今野正裕 (南埼玉病院/埼玉県)、澤野文彦 (沼津中央病院/静岡県)、野地康洋 (守谷市保健福祉センター/茨城県)、菱沼信一 (宮城県立精神医療センター/宮城県)、松本すみ子 (東京国際大学/埼玉県)、山口多希代 (駒木野病院/東京都)、山田恭子、山田麻貴 (生田病院/神奈川県)

<精神保健福祉委員会>

委員長 進藤義夫
委員 相川章子（聖学院大学／埼玉県）、大場義貴（中部学院大学／岐阜県）、廣江 仁（就労支援センターMEW／東京都）、三木良子（就労支援センターMEW／東京都）、山川久子（入間市健康福祉センター／埼玉県）、山田 創（地域生活支援センターサンスマイル／新潟県）、和田朋子（東京都）、渡部裕一（原クリニック／宮城県）

3) 医療福祉経済部

担当副会長 荒田 寛
部長 竹中秀彦（京ヶ峰岡田病院／愛知県）

<業務検討委員会>

委員長 小久保裕美
委員 井手千花（一ノ草病院／愛知県）、奥村 明、佐野明子（京ヶ峰岡田病院／愛知県）、竹内希代子（守山荘病院／愛知県）、田中研一（刈谷病院／愛知県）、濱口達也（三重県こころの医療センター／三重県）、樋渡 敏（援護寮豊明／愛知県）、水野哲彰（あおみJセンター／愛知県）
助言者 若松利昭（日本福祉大学／愛知県）

<診療報酬委員会>

委員長 今村浩司
委員 井手千花、石田康正（浅虫温泉病院／青森県）、門田 晋（谷野呉山病院／富山県）、川口真知子（井之頭病院／東京都）、熊谷彰人（陽和病院／東京都）、稗田幸則（地域生活支援センターとよたけ／長崎県）、宮部真弥子（和敬会生活支援センター／富山県）

4) 広報出版部

担当副会長 荒田 寛
部長 佐藤三四郎

<機関誌編集委員会>

委員長 柏木一恵
副委員長 石川到覚
委員 池末美穂子（日本福祉大学／愛知県）、岩上洋一（地域生活支援センターふれんだむ／埼玉県）、大塚淳子、小田敏雄（臨床福祉専門学校／東京都）、柏木 昭（聖学院大学大学院／埼玉県）、川口真知子、神吉まゆみ（山角病院／山梨県）、佐々木敏明、田村綾子（丹沢病院／神奈川県）、西川健一（琵琶湖病院／滋賀県）、廣江 仁、牧野田恵美子（浦和大学／神奈川県）、増見尊行（地域生活支援センタースペースきずな／埼玉県）、松本すみ子、吉家 洋（汐入メンタルクリニック／神奈川県）、吉川公章

<出版企画委員会>

委員長 佐々木敏明
委員 相川章子、原 久美子（立正大学／埼玉県）、平林恵美（目白大学／東京都）、森山拓也（総武病院／千葉県）、薬師寺あかり（国府台病院／千葉県）、和田朋子

5) 教育研究部

担当副会長 荒田 寛
部長 富島喜揮（四国学院大学／香川県）

<研修委員会>

委員長 吉川公章

委員 井上牧子（目白大学／東京都）、大塚直子、木下了丞、阪田憲二郎（神戸女子大学／兵庫県）、松永宏子（上智大学／東京都）、山中達也（川崎市精神保健福祉センター／神奈川県）、渡辺由美子（市川市役所／千葉県）

<研修委員会／認定スーパーバイザー養成研修プロジェクト>

責任者 松永宏子

委員 荒田 寛、石川到覚、柏木 昭、佐々木敏明

事務局 井上牧子

<研修委員会／精神保健福祉士実習対策プロジェクト>

責任者 木下了丞

委員 河野健児（西南女子学院大学／福岡県）、佐藤眞子（久留米大学／福岡県）、中尾泰恵（麻生医療福祉専門学校／福岡県）、西原尚之（福岡県立大学／福岡県）、鶴田卓実（愛和社会復帰センター／福岡県）、山本真理子（飯塚記念病院／福岡県）、吉武順一（麻生飯塚病院／福岡県）

6) 国際部

担当副会長 木太直人

部長 富島喜揮

<国際委員会>

委員長 木村真理子

委員 梶元紗代（まきび病院／岡山県）、片岡信之（児島障害者支援センター／岡山県）、渡辺千鶴（香川県）

7) 総務部

担当副会長 木太直人

部長 小出保廣（堺市北保健センター／大阪府）

<組織委員会>

委員長 奥村 明

委員 井手千花、西村睦美（川越病院／京都府）、比良美千代（浅香山病院／大阪府）、宮部真弥子、宮本浩司（加茂病院／兵庫県）

2. 個別の設置根拠に基づくもの

1) 選挙管理委員会（役員選出規則）

委員長 門田 晋

委員 梅村仁志（南豊田病院／愛知県）、金成 透、福井淳夫（福井病院／富山県）、塚本哲司（埼玉県立精神保健福祉センター／埼玉県）

2) 第41回全国大会運営委員会（全国大会運営規程）及び第4回学会運営委員会（日本精神保健福祉学会規程）

大会長・学会長 小林幹夫（さいきせせらぎ園／広島県）

運営委員長 平岡 毅（県立広島病院／広島県）

事務局長 向井克仁（三原病院／広島県）

運営委員 木村雅昭（友和病院／広島県）、斉藤晋治（広島国際大学／広島県）、中村卓治（広島文教女子大学／広島県）、西井 巖（生活訓練施設やすらぎ／広島県）、河村隆史（己斐ヶ丘病院／広島県）

顧問 浅海理恵（ほうゆう病院／広島県）

3) 第2回通常総会運営委員会（総会運営規程）

委員長 中村卓治

副委員長 齊藤晋治
運営委員 尾添 隆 (広島静養院／広島県)、田代弥生 (安佐病院／広島県)、古御堂 正 (IWAD環境福祉専門学校／広島県)、岩田卓郎 (友和病院／広島県)、菰口陽明 (友和病院／広島県)、槇尾明子 (草津病院／広島県)、川野上ひかり (広島県)、吉見佐恵子 (広島県)

4) 査読委員会 (日本精神保健福祉学会規程)

<第5回学会演題発表原稿査読小委員会>

委員長 田中研一
委員 池戸悦子 (桶狭間病院／愛知県)、大塚淳子、木村雅昭、佐々木敏明、富島喜揮

<学会誌投稿論文等査読小委員会>

委員長 松本すみ子
委員 荒田 寛、石川到覚、岩上洋一、柏木 昭、柏木一恵、梶元紗代、小久保裕美、佐々木敏明、佐藤三四郎、助川征雄 (田園調布学園大学／神奈川県)、田村綾子、牧野田恵美子

3. 常勤役員及び事務局

常務理事 大塚淳子
事務局長 坪松真吾
事務局員 杉山強志 (財務処理、構成員情報管理、全国統一模擬試験等)
依田葉子 (研修事業、構成員誌「PSW通信」企画編集、ホームページ編集等)
臨時事務局員 雨森清香 (事務補佐)